



大村市立福重小学校 学校だより

令和4年10月20日（木）

みどい

文責：校長 田中 康隆

目指す児童像：⑤ふるさとを愛する子・④ふるする子・③んせつな子・②んきな子

福重小学校 150歳のお誕生日おめでとう

10月14日（金）、福重小学校の創立150周年記念式典・集会を無事執り行うことができました。地域の方を含めた準備委員会とPTAを母体とした実行委員の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、約2年にわたって準備を進めてきました。コロナ禍の中、難しい面も多々様々ありましたが、子供たちの輝く姿に「やってよかった」「やれてよかった」という思いでいっぱいです。

幸い今回は、NHKや長崎新聞、おおむらケーブルTVから取材に来ていただき、より多くの方にお伝えすることができました。私の所へも、懐かしい方々から「新聞やテレビで見ました」「懐かしかったです」等の声が届いています。子供たちも改めて「ふるさとを知り」、「ふるさとを思う」きっかけになったことと思います。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

職員一同、子供たちと一緒にまた新たな歴史を刻んでいきます。今後とも、よろしくお願い致します。



生の演奏はやっぱり迫力が違います

10月13日（木）は、長崎 OMURA 室内合奏団スクールコンサートを行いました。毎年この時期行われているものです。本来なら大きなホールで行われるのですが、ここ何年かはコロナ禍を配慮して、わざわざ学校へ来て演奏を聞かせていただいています。今回は楽器紹介に始まり、以下の曲が演奏されました。

- ①弦楽四重奏曲17番「狩」第1楽章
- ②ベートーベンメドレー
- ③名探偵コナンメインテーマ
- ④福重小学校校歌
- ⑤フィドル・フィドル

また、次の日が創立150周年記念式典であることを知り、「Happy birthday to you」の曲をサプライズで演奏していただきました。

ズーンと体に響く生演奏の迫力、プロの演奏テクニックと観衆を巻き込む演出を楽しむ子供たちの姿を見ていて、このような体験を小学生のうちからできて、幸せだなと感じました。感謝の気持ちを、きちんと反応を返しながらかく5年生の態度も立派でした。

